

プロジェクト報告書

団体名 東京恵明学園乳児部

1. プロジェクト名

人材育成研修
リトミック事業

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

人材育成研修: 4年間かけて検討してきた職員の人材育成を成果あるものにしていくためにコンサルタントを入れて全職員で研修した。一般職員には自己分析を取り組んだ後、チーム内でお互いを理解すると共に、チームとしての自分を理解することに取り組んだ。
リーダー職員研修では、他施設のリーダー・管理職の職員を当学園に招き、共にリーダー職員としての役割とチームワークについて学び、交流会を通して互いの施設の内情や問題点・改善点などを話し合い、都内の乳児院の交流を深めた。
リトミック事業: 当学園のホールにて、ピアノの先生を呼び、月2回 リトミックを行い、子どもと職員と一緒に音楽を楽しみながら、音楽と触れ合うと共に、子どもと大人のスキンシップをはかる。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

人材育成研修: 全職員対象に、「エレメント B」を使い、職員1人1人の現実と欲求の差を表面化することで、自分を理解する。そして、その結果を元にチーム内で表を作成し、お互いを理解することで、コミュニケーションの活性化と「セルフエスティーム」の共通言語として理解し合う研修を行った。
リーダー職員研修では、他施設のリーダー・管理職の職員を当学園に招き、共にリーダー職員としての役割とチームワークについて学び、交流会を通して互いの施設の内情や問題点・改善点などを話し合い、都内の乳児院の交流を深めた。
リトミック事業: 6月・8月・10月・11月・12月の6ヶ月に月2回 リトミックを行い、子どもと職員と一緒に音楽を楽しみながら、音楽と触れ合うと共に、子どもと大人のスキンシップをはかった。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

現在、小規模化を進めている中で、子ども達へのコミュニケーションだけでなく、職員同士のコミュニケーション能力を上げ、お互いを理解し合うと共に、円滑な養育体制と運営が行えるようにする。
今年度から、職員体制が大きく変化した事もあり、リーダー職員の成長と小グループ内の情報共有とコミュニケーションを高めた。
リトミックをすることにより、子ども達が生の音楽を聴きながら、職員と一緒に体を動かしていることで、スキンシップの向上が行われた。そして、以前まではホールへの出入りを怖がっていた児童も居たが、リトミックを通して、怖がることも無くなり、ピアノをさわり音が出す楽しみを覚え、児童の情緒の安定と興味への探究心が豊かになった。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

人材育成研修: 「エレメント B」を使い、チーム内のお互いを理解することで、相手の考え方や欲求などが見え隠れしており、コミュニケーションを取る良いきっかけとなった。
リーダー職員研修では、他施設のリーダー・管理職と話をする機会があまり無い為、良い情報交換が出来た。こういった機会を今後も増やしていき、東京都内の乳児院全体が向上できるようになるきっかけとなればよいと思いました。
リトミック事業: リトミックを通し、子ども達と大人のスキンシップの時間を設けることが出来た。そして、ピアノを通して音を楽しみながら、様々な興味を広げるきっかけとなったように感じた。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし